

科目名 アメリカ手話A・B

担当教員 谷口由美

開講期 前期・後期

BENCH1

BENCH2

BENCH3

BENCH4

■ 講義のねらい

アメリカ手話の読み取りおよび表現の演習を中心に、基礎レベルのアメリカ手話を学習する。

■ 講義の概要・進行予定

アメリカ手話、ろう文化、コミュニケーション

【第1回】Course Orientation | Deaf Culture |

ASL Basics | Fingerspelling | Numbers

【第2回】レッスン1

【第3回】レッスン2

【第4回】レッスン3

【第5回】レッスン4

【第6回】レッスン5 / Unit 1 Test

【第7回】レッスン6

【第8回】レッスン7

【第9回】レッスン8

【第10回】レッスン9

【第11回】レッスン10 / Unit 2 Test

【第12回】講演会および交流会

【第13回】プレゼンテーション1

【第14回】プレゼンテーション2

【第15回】期末テスト

■ 使用教材

【テキスト】プリントアウトして配布(ASL University Workbook レベル1)

【参考文献】<http://asl.ms/>、<http://asl.bz/>、<http://www.aslpro.com/cgi-bin/aslpro/aslpro.cgi>

■ 成績評価

【出席確認】出席カードを配布し、授業が始まる前に提出

【評価方法】出席、授業への積極的な参加を重視する。

【評価基準】成績は、出席、宿題、授業への参加、Quiz・Unit Quiz・Final exam、プレゼンテーション、レポートの結果を総合的に評価する。

■ 学習上のアドバイス

肯定感を持たず、イメージでとらえてほしい。

異文化のコミュニケーションであることを頭に入れて、相手主体に考えて話すようにすること。もちろん文化も違ってくるので、受け止める受容性をもつとやりやすい。覚えるのではなく身につけて欲しい。

硬くならず、思ったことをそのまま表現できるようにするとよい。